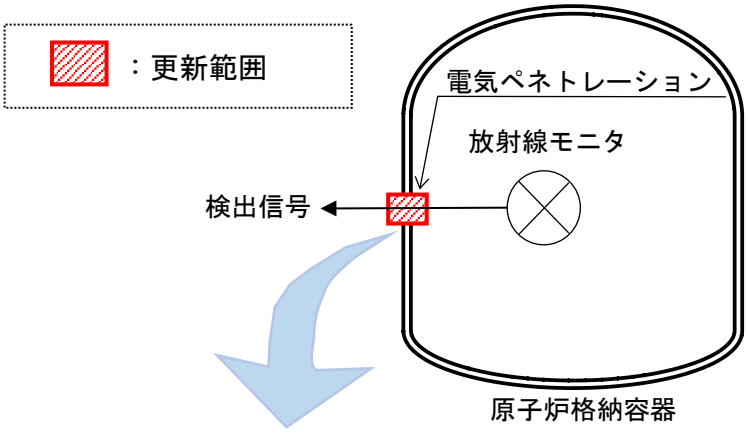
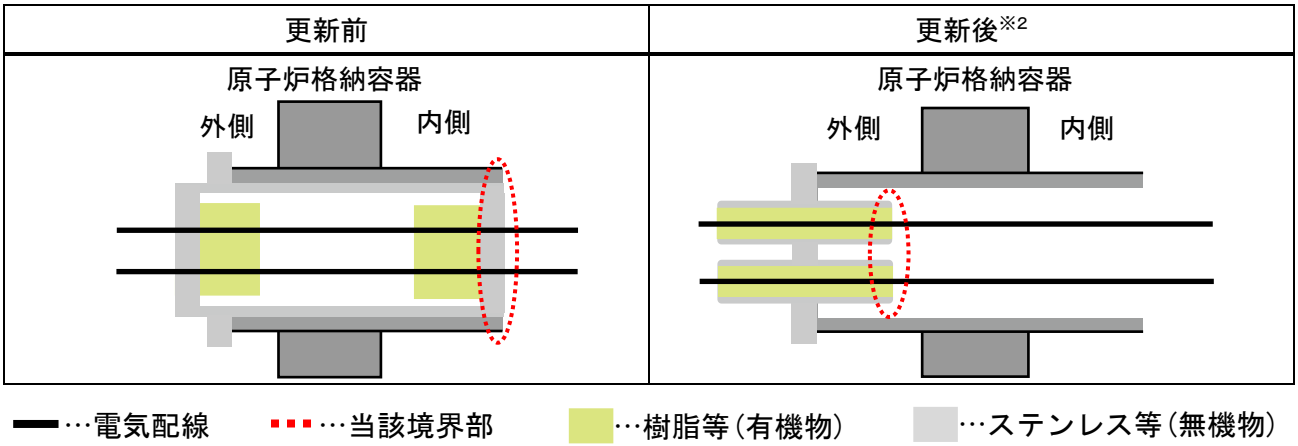
川内原子力発電所１、２号機　長期施設管理計画の変更認可申請の概要

電気ペネトレーション更新に伴い、原子炉格納容器と外部との境界部の材料をステンレス等の無機物から樹脂等の有機物に変更することから「電気ペネトレーションの気密性低下」※1に対する劣化評価等を行い、運転開始後 60 年時点での健全性に問題はなく、今後の保全活動において追加で実施すべきものはないことを確認しています。





【電気ペネトレーションイメージ図】

以　上

※１：電気ペネトレーションの気密性低下
原子炉格納容器と外部との境界部に使用されている有機物が劣化することにより、境界部に亀裂等が発生し、原子炉格納容器の気密性を維持できなくなる劣化事象

※２：更新時期
１号機：2027 年度予定
２号機：2028 年度予定